

東京

金融サービス 経理・監査

金融サービス 経理・監査チームは、日本に拠点を置く金融サービス企業の経理・監査に関わる人材紹介サービスを専門としており、その分野は銀行、証券、不動産、アセットマネジメント、保険、消費者金融、プライベート・エクイティに及んでいます。

市場概況

世界金融危機の影響が続いた為に、2009年は日本の銀行や証券会社のほとんどで、商品管理や管理会計分野における採用が極めて限定的なものとなりました。2008年に確立された傾向をさらに押し進める形で、この分野のほとんどの企業は、マニラ、ムンバイ、シンガポールといったアジア全般の低コスト拠点である海外オフィスへと引き続き業務委託しました。

これとは対照的に、資格要件を備えた財務会計士や監査要員の需要は金融サービス分野の全般で一年を通して堅調さを保ちましたが、とりわけ銀行、証券、保険などの企業で顕著に現れました。こうした状況は、企業が現行スタッフの底上げや辞職した人員の代替を図ろうとしたことが主な背景となっており、その目的は、2010年に増えることが予想される、規制機関の監査に向けた準備体制の強化にあります。

財務・経理の全部門においては、一年を通して採用不振が続いた分野は、商用不動産でした。2009年は業界経験者の人材需要が、それ以前の年と比べて極めて低い水準となっています。

2009年の後半にかけて、いくつかの主要分野で雇用市場が持ち直し始めましたが、特に費用管理、分析、技術商品管理、プロジェクト管理といった分野が際立っています。世界金融危機の早期段階で大幅なリストラに見舞われたチームの再建に、企業は乗り出したように見受けられます。

契約・派遣

契約・派遣市場でも年度の後半に改善の兆しが見られ、移行や業務量が多い時期にあたり、長期的な人員確保や予算の配分に影響を与えることなく短期のポジションが増大しました。正規雇用市場におけるいくつかの転換により、商品管理や一般経理といった分野では契約・派遣の非正規雇用が増えました。契約・派遣での採用は、変動が激しい市場で柔軟なソリューションを模索する企業にとっては、依然として重要なオプションとなっています。

2010年の展望

2010年に向けて、当社では、企業がIFRS（国際財務報告基準）導入の準備を整え社内全般におけるリスク・管理機能の向上に取り組んでいることから、プロジェクト管理の人材需要が高まると予測しています。同様に、2009年の最終四半期で認められたとおり、企業が今後のコスト管理や監査の重要性を重んじ、そうしたスキルを持ち合わせた人材需要が拡大するものと見ています。

東京

金融サービス 経理・監査



職種（経験年数）	正社員（年俸）		派遣社員（時給）	
	2009	2010	2009	2010
投資銀行／証券				
プロダクトコントローラー				
8年以上	2000万円以上	2000万円以上		
5-8年	1500-2000万円	1500-2000万円		
3-5年	900-1400万円	900-1400万円	4300-5500円	4300-7500円
0-3年	700-900万円	700-900万円	3400-4500円	3500-4500円
内部監査				
8年以上	2000万円以上	2000万円以上		
5-8年	1300-2000万円	1400-2000万円		
3-5年	900-1200万円	900-1400万円	4500-6000円	4500-6000円
0-3年	600-900万円	600-900万円	3000-4500円	3000-4500円
ファイナンシャル／マネージメント アカウナント				
8年以上	1700万円以上	1800万円以上		
5-8年	1100-1600万円	1200-1700万円		
3-5年	800-1100万円	900-1200万円	4000-5700円	4000-6500円
0-3年	600-850万円	600-900万円	3100-4300円	3100-4300円
税務				
5年以上	1300万円以上	1400万円以上		
3-5年	850-1200万円	850-1400万円	4100-6000円	4500-7500円

注：特に断りがない限り、表示額は諸手当、ボーナスを除く基本給です。